

Personal Profile					
Given Name	Kentaro	Mid Name			
Family Name	Matsumoto	Gender	Male		
Nationality	Japan	Date of birth	1974-01-03		
Postal Address	日本-Tokyo--Hachioji-shi Kashima 7-1-611				
Zip Code	192-0353	Phone No.	81-09065406727		
Fax No.		Email Address	mt_kentaro@hotmail.com		
Academic Title	Professor or equivalent	Current Working University/Institute	Nishogakusha university		
Education Background	Duration	University/Institute	Major	Degree	
	2000-04-01--2005-03-31	Kyoto University/Graduate School of Human and Environmental Studies	Media Studies	PhD	
Working Experience	Duration	University/Institute	School/Department	Academic Title	Course Title
	2009-04-01--2020-12-31	Nishogakusha University	Department of Urban Culture Design	Professor or equivalent	代日本メディア文化
Research Field	media studies				
Publications	探尋游戏王国里的宝藏——日本游戏批评文选 邓剑(担当:分担 , :9. 松本健太郎: 体育游戏的构成——它模仿了现实的什么? , 2013 年) 上海书店出版社 2020年12月 メディア コンテンツ スタディ ズ : 分析 考察 造のための方法 本, 健, 田 , 悠来(担当:分担 , :07 いかにして子どもたちはコンテンツ文化に入っていくのか: YouTube上の幼 向け 画を 材として ナカニシヤ出版 2020年7月 (ISBN: 9784779512841) 『大学と地域: 持 可能な暮らしに向けた大学の新たな姿』 (担当:共 者(共 著者), :第11章 地域と大学の 携による文学のコンテンツ化: 敷市における体感型推理ゲ ムの制作プロジェクト を 材に(松本健太郎他)) ナカニシヤ出版 2020年3月 『メディアコミュニケーション学 : 号/メディア/コミュニケーションから考える人 と文化』 松本 健太郎(担当:共著) ナカニシヤ出版 2019年5月 (ISBN: 9784779513589)				

『幽の史文化学』小山 子, 松本健太郎 (担当: 共 者(共 著者), :「デジタル 代の幽 表象 カメラが自 的/ 械的に捕捉した幽 画を 材に」) 思文 出版 2019年2月 (ISBN: 9784784219643)

『デジタル 号: 「 に 属する触 」がひきよせるリアリティ』松本 健太郎 新曜社 2019年2月 (ISBN: 9784788516069) 『越境する文化 コンテンツ 想像力: トランスナショナル化するポピュラ カルチャ』高 京子, 松本健太郎, 高 京子, 松本健太郎(担当: 共 者(共 著者), :「第五章 スポ ッ化するeスポ ッ: その 技性とトランスナショナル性をめぐる一考察」(柴田拓 氏との共著)) ナカニシヤ出版 2018年10月 (ISBN: 4779513278) 『フ ドビジネスと地域: 食をめぐる文化 地域 情 流通 (シリ ズ 21世 の地域 6)』井尻昭夫, 江藤茂博, 大 一, 松本健太郎, 井尻 昭夫, 江藤茂博, 大崎 一, 松本 健太郎(担当: 共 者(共 著者), :「第9章 ラ メン文化をめぐるコミュニケ ションの行方: 情 から派生するその奇妙な共同性」) ナカニシヤ出版 2018年4月 (ISBN: 9784779512728) 『ポケモンGOからの い: される世界のリアリティ』神田孝治, 藤英, 松本健太郎, 神田 孝治, 藤 英, 松本健太郎(担当: 共 者(共 著者), :「第6章 ポケモンGOでゲ ム化する世界: 「ゲ ミファイケ ション」概念を再考する」) 新曜社 2018年1月 (ISBN: 4788515598) 『く えるを い直す』柿田 秀, 若森, 柿田 秀, 若森 (担当: 分担, :「第4章 するディスプレイを通 する二重の身体 : 藤木淳の《ゲ ムキョウカイ》を考察の起点として」) 彩流社 2017年12月 (ISBN: 4779124328) 『 と のメディア (「シリ ズ」メディアの未来)』谷 太, 松本健太郎, 谷 太, 松本健太郎(担当: 共 者(共 著者), :「第9章 「 数の状 」にひらかれたデジタル写真をどう するか: トリップアドバイザーの「トラベルタイムライン」を 材に」) ナカニシヤ出版 2017年12月 (ISBN: 4779511798) 『 アジアにおける都市文化』二松 舎大学文学部中国文学科, 二松 舎大学文学部中国文学科(担当: 分担, :「映像と空 をめぐる 性の 在: 地 のなかの空 イメ ジとその技 的 容を考える」) 明 出版社 2017年10月 (ISBN: 4896199448) 『メディア文化 [第2版]: 想像力の 在 (シリ ズ メディアの未来)』 藤英, 松本健太郎, 江藤茂博 (担当: 共著, :「第1章 バックミラ のなかのメディア文化: テクノロジ の 的理解をとらえなおす」) ナカニシヤ出版 2017年8月 (ISBN: 4779511933)

『メディアをつくって社会をデザインする仕事: プロジェクトの を求めて』大 泰造, 松本健太郎 修, 大 泰造, 松本健太郎(担当: 修, :「未来における学びの を考える」(13-14)、「ライブ授 による「学び」と「コミュニティ」(25-26)」、「マイプロジェクトをもつ ことの意味」(33-35)、「リアリティを するための文法」(55-56)、「食を媒介とする新 々な 性の生成」(67-69)、「社会をどう み、どう描くか」(81-83)、「感性的 のオ ガ ナイズ」(97-98)、「地域的なアイデンティティの 点を する」(110-111)、「第十一章 大学教育の における P B Lの可能性を再考する 」(135-) ナカニシヤ出版 2017年5月 (ISBN: 4779510651) 『大学におけるアクティブ ラ ニングの 在: 学生主体型授 実践集』小田隆治, 小田 隆治(担当: 分担, :「P B Lと大学 とを 携させる み: 『学生映画コンテストin 底 』を事例として」(木信子氏との共)) ナカニシヤ出版 2016年12月 (ISBN: 4779510856) 『ショッピングモ ルと地域: 地域社会と 代文化 (シリ ズ 21世 の地域)』井尻昭夫, 江藤茂博, 大 一, 松本健太郎, 井尻 昭夫, 江藤 茂博, 大崎 一, 松本 健太郎(担当: 共 者(共 著者), :「第9章 代における「意味の帝国」としてのショッピングモ ル」) ナカニシヤ出版 2016年7月 (ISBN: 4779510848) 『理 で むメディア文化: 「今」を理解するためのリテラシ 』松本健太郎, 松本健太郎(担当: 者(著者), :「はしがき」、「第4章 メディアの媒介性と、その透明性を考える: ヴイレム フルツサ の「テクノ画像」概念を起点として」) 新曜社 2016年5月 (ISBN: 9784788514805) 『恋する人文学: 知をひらく22の扉』二松 舎大学国文学科, 二松 舎大学文学部国文学科(担当: 分担, :「デジタル 代の恋 イメ ジを考察する」) 翰林 房 2016年3月 (ISBN: 4877373934) 『空 とメディア: 所の 移 リアリティ (メディアの未来06)』 藤英, 松本健太郎共, 藤 英, 松本 健太郎(担当: 共 者(共 著者), :「第4章 デジタル イメ ジを する眼差し: G o o g l eストリ トビュ における写真的 の歪み」) ナカニシヤ出版 2015年6月 (ISBN: 4779509076) 『京 文学散 』二松 舎大学国文学科, 二松 舎大学文学部国文学科(担当: 分担, :「2次元と3次元のあいだ:

	スタジオジブリによる『耳をすませば』の舞台となった街をく」）新典社 2014年3月（ISBN: 4787975536）『ロラン バルトにとって写真とは何か』松本 健太郎 ナカニシヤ出版 2014年1月（ISBN: 4779506832）『ゲム化する世界: コンピュ タゲムの号（セミオトポス）』日本 号学会，日本 号学会(担当: 者(著者)，：「はじめに: 『ゲム化する世界』がもたらしたもの、もたらしつつあるもの」(11~15)、 「スポ ッゲムの 成: それは の何を模して成立するのか」(71~87)、 「あとがき」(233~234)）新曜社 2013年5月（ISBN: 4788513390）『メディア文化（シリズメディアの未来）』藤英，松本健太郎，江藤茂博共（担当: 共 者(共 著者)，：「まえがき」(~)、 「第3章 テレビゲムが表象する死: インタ フェイスが接 / 切断するもの」(41~58)、 「第5章 メディアの 史と文化: 『言』と『空』の 容を中心に」(79~96)、 「第9章 映画と意味: 『インド夜想曲』における 号解 の多元性をめぐって」(157~176)）ナカニシヤ出版 2013年4月（ISBN: 477950614X）『神奈川 文学散』二松 舍大学国文学科，二松 舍大学文学部国文学科，二松学 大学文学部国文学科(担当: 分担，：「『横浜写真』をく: フェリ チェ ペアトの写真を手がかりに」）新典社 2013年3月（ISBN: 4787975528）『代日本のコミュニケ ション研究』日本コミュニケ ション学会，日本コミュニケ ション学会(担当: 分担，：「第VI部第3章 メディア テクノロジ」(264~273)、 「第VI部第7章 表象」(306~314)）三修社 2011年4月（ISBN: 4384056591）『メディア コミュニケ ション（シリズ メディアの未来）』池田 理知子，松本，健太郎共（担当: 共 者(共 著者)，：「第2章 メディアの作用: コミュニケ ションにおけるその役割」(15~32)、 「第5章 想 における『私』: テレビゲムにおける 号 / メディアの次元」(69~85)、 「第6章 を超える情: 死に する抵抗の」(87~101)）ナカニシヤ出版 2010年12月（ISBN: 477950421X）『奈良 京都 文学散』二松 舍大学国文学科，二松 舍大学文学部国文学科，二松学 大学文学部国文学科(担当: 分担，：「映像のなかの京都文化 / 京都のなかの映像文化」(125~129)、 「マンガの都 京都」(135~138)）新典社 2010年10月（ISBN: 478797551X）『よくわかる 文化コミュニケ ション（やわらかアカデミズム わかるシリズ）』池田 理知子（担当: 分担，：「メディア コミュニケ ションの 々な作用」(120~121)、 「代の映像メディア」(122~123)、 「通信メディア」(124~125)、 「文字と活字」(126~127)、 「テレビゲム」(128~129)）ミネルヴァ 房 2010年2月（ISBN: 4623056090）『『明るい部屋』の秘密 ロラン バルトと写真の彼方へ（写真）』青弓社出版部，青弓社 集部(担当: 分担，：「第5章 言 と写真: ロラン バルトの『明るい部屋』における 行の意」(212~232)）青弓社 2008年8月（ISBN: 4787272489）『知のリテラシ 文化』口英子，河田学，ウスビサコ，口 英子，河田学，ウスビ サコ(担当: 共著，：「第6章 写真: モノを透かしみる 械の眼」(109~130)）ナカニシヤ出版 2007年5月（ISBN: 4779500826）『溶解する<大学>』日本 号学会，日本 号学会(担当: 分担，：「二つの『延』概念からみた人：丸山圭三郎の 号学を起点として」(185~193)）塾大学出版会 2006年5月（ISBN: 4766412567）
Other Achievement s	

Course Information	
Course Title	代日本メディア文化
Teaching Language	Japanese
Teaching Methods	lecture
Type of Class Arrangement (A-H)	A2
Course Description	代において日本文化は急速に 化しつつある。昨今しばしば となる「アニメ 地巡礼」をはじめ、マンガやアニメ、ゲ ムなど、なんらかの虚 世界を含むコンテンツが 社会に影 を及ぼす事例が散 される。本 ではデジタル 号 メディアミックス 技 哲学 コミュケ ション 光社会学などをめぐる既存の研究蓄 をふまえながら、 代日本におけるメディア文化 コンテンツ文化の 相を考えていくことになる。 なお、本授 は 形式でおこない、平常点（出席 回提出するコメントカード）および期末 をもって する。
Course Syllabus	Course Description and Objectives: 代において日本文化は急速に 化しつつある。昨今しばしば となる「アニメ 地巡礼」をはじめ、マンガやアニメ、ゲ ムなど、なんらかの虚 世界を含むコンテンツが 社会に影 を及ぼす事例が散 される。本 ではデジタル 号 メディアミックス 技 哲学 コミュケ ション 光社会学などをめぐる既存の研究蓄 をふまえながら、 代日本におけるメディア文化 コンテンツ文化の 相を考えていくことになる。本授 の目的は、 代における日本文化の急速な 化を理解するための 点を提示することにある。 「リキッド化する社会」バックミラ のなかのメディア文化 「コミュケ ション」： コミュニケ ション学の基 概念 「コ ドとコンテクスト」： 日本はいまだに高コンテクスト文化か 「ポストモダン」： ポストモダンの状 における文化の 宇宙化 「行 のシミュレ ション」： ゲ ム研究の最前 「ゲ ミフィケ ション」： 人はなぜゲ ムをするのか 「デジタルメディア」： スマ トフォンとは何か 「テ マパ ク」： 光に 依するハロ キティ
Course Assessment	平常点（出席 回提出するコメントカード）および期末 をもって する。
Course Books and Recommended Reading	松本健太郎（2019）『デジタル 号 』新曜社